

# 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 三菱化工機株式云社 6331 URL http://www.kakoki.co.jp/ (氏名) 高 三菱化工機株式会社

上場取引所

コード番号

(氏名) 高木 紀一

表 者 (役職名) 取締役社長 代 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 根木 貴晴

四半期報告書提出予定日

(TEL) 044-333-5354

2020年11月13日

配当支払開始予定日 一

四半期決算補足説明資料作成の有無:無

四半期決算説明会開催の有無

: 有 (決算説明動画(録画)配信予定)

(百万円未満切捨て)

# 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

		( / 0 - )	201000	1 11-1 1 1 1 V	31-D %%/			
	売上高		三高 営業利益 経常利益		l益	親会社株主に帰属 する四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	21, 207	13. 2	1, 178	161.9	1, 271	155. 1	906	155. 8
2020年3月期第2四半期	18, 736	24. 9	450	_	498	456. 1	354	779. 5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,460百万円( −%) 2020年3月期第2四半期 △156百万円( −%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭	円 銵	ŧ
2021年3月期第2四半期	119. 45	_	-
2020年3月期第2四半期	45. 28	_	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	46, 013	22, 258	48. 3	2, 930. 49
2020年3月期	48, 545	21, 259	43. 7	2, 795. 96

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 22,238百万円 2020年3月期 21,217百万円

### 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭			
2020年3月期	_	0.00	_	60.00	60. 00			
2021年3月期	_	0.00						
2021年3月期(予想)			_	60. 00	60.00			

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利益		営業利益経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49, 000	8. 7	2, 400	8.0	2, 500	3. 6	1, 780	△4.3	234. 56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	7, 913, 950株	2020年3月期	7, 913, 950株
2021年3月期2Q	325, 241株	2020年3月期	325, 241株
2021年3月期2Q	7, 588, 709株	2020年3月期2Q	7, 825, 525株

# ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報2
(1)	経営成績に関する説明
(2)	財政状態に関する説明
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明3
2. 🛭	四半期連結財務諸表及び主な注記4
(1)	四半期連結貸借対照表
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
	四半期連結損益計算書
	第2四半期連結累計期間6
	四半期連結包括利益計算書
	第2四半期連結累計期間
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書8
(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項9
	(継続企業の前提に関する注記)9
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)9
	(追加情報)
	(セグメント情報等)9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い4月から5月にかけては緊急事態宣言が発令され、社会経済活動の制限や自粛により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言解除後は、経済活動の再開に伴い景気に持ち直しの動きがみられるものの、感染再拡大への懸念から個人消費の回復は足踏み状態が続き、民間設備投資も企業の慎重姿勢により弱い動きが続く等、依然として景気は厳しい状況が続いております。

このような事業環境の下、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、前連結会計年度の受注 高の増加を反映し、21,207百万円と前年同四半期に比べ13.2%の増加となりました。損益面におきましては、売上 高の増加による売上総利益の増加、売上原価率の改善、新型コロナウイルス感染症対策のための出張抑制等による 営業経費の減少等により、営業利益は前年同四半期に比べ161.9%増加の1,178百万円となりました。経常利益は前 年同四半期に比べ155.1%増加の1,271百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ 155.8%増加の906百万円となりました。

なお、当社グループでは、売上高が連結会計年度末に偏る傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

エンジニアリング事業については、売上高15,361百万円(前年同四半期比23.4%増加)、営業利益670百万円(前年同四半期は28百万円の損失)となりました。

単体機械事業については、売上高5,846百万円(前年同四半期比7.0%減少)、営業利益507百万円(前年同四半期比6.1%増加)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,531百万円減少の46,013百万円となりました。これは、仕掛品の増加299百万円、株価上昇に伴う時価のある有価証券の評価差額の増加689百万円等がありましたが、現金及び預金の減少2,546百万円、受取手形及び売掛金の減少284百万円、電子記録債権の減少200百万円、主として時価のある有価証券の評価差額に係る繰延税金負債との相殺額が拡大したことによる繰延税金資産の減少等によるその他の減少407百万円等の影響によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ3,530百万円減少の23,754百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金の減少1,396百万円、電子記録債務の減少291百万円、未払法人税等の減少399百万円、主として未払金及び預り金の減少によるその他流動負債の減少908百万円、退職給付に係る負債の減少177百万円等の影響によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ998百万円増加の22,258百万円となりました。これは、主としてその他有価証券評価差額金の増加によるその他の包括利益累計額の増加575百万円の影響によるものであります。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動、固定資産の取得、配当金の支払等に資金を使用いたしました結果、2,546百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は、1,768百万円となりました。これは、税引前四半期純利益の計上1,271百万円、減価償却費275百万円の計上、売上債権の減少461百万円等により資金が増加いたしましたが、仕入債務の減少1,658百万円、前渡金の増加201百万円、たな卸資産の増加249百万円、主として未払金及び預り金の減少によるその他の減少639百万円、法人税等の支払い614百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、313百万円となりました。これは、主に固定資産の取得310百万円等により資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、467百万円となりました。これは、主に配当金の支払額461百万円等により資金が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び今後の経済動向を勘案し、2020年7月31日に公表した2021年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年10月30日)公表いたしました「2021年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第2四半期連結会計期間	
	(2020年3月31日)	(2020年9月30日)	
<b>資産の部</b>			
流動資産			
現金及び預金	9, 263	6, 71	
受取手形及び売掛金	18, 378	18, 09	
電子記録債権	1, 394	1, 19	
製品	871	87	
仕掛品	1, 879	2, 17	
材料貯蔵品	797	79	
その他	1, 216	1, 20	
貸倒引当金	△11	$\triangle$	
流動資産合計	33, 789	31, 04	
固定資産			
有形固定資産	4, 995	4, 87	
無形固定資産	224	27	
投資その他の資産			
投資有価証券	7, 485	8, 17	
その他	2, 112	1, 70	
貸倒引当金	△63	$\triangle \epsilon$	
投資その他の資産合計	9, 535	9, 81	
固定資産合計	14, 755	14, 96	
資産合計	48, 545	46, 01	
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	8, 188	6, 79	
電子記録債務	2, 597	2, 30	
1年内返済予定の長期借入金	1,600	1,60	
未払法人税等	617	21	
前受金	2, 072	1,89	
賞与引当金	748	64	
役員賞与引当金	24	-	
完成工事補償引当金	836	85	
受注工事損失引当金	214	12	
その他	1, 688	77	
流動負債合計	18, 588	15, 21	
固定負債			
長期借入金	1, 700	1, 70	
PCB処理引当金	2	-	
役員報酬BIP信託引当金	48	6	
退職給付に係る負債	6, 772	6, 59	
その他	174	17	
固定負債合計	8, 697	8, 53	
負債合計	27, 285	23, 75	

1331	/		_	_	$\neg$	
(単	17	•	m	$\vdash$	円)	1
( = 1	11/.			/.1	1 1/	

		(1   2   1 / 4 / 4 /
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 956	3, 956
資本剰余金	4, 200	4, 200
利益剰余金	13, 001	13, 447
自己株式	△591	△591
株主資本合計	20, 567	21, 013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 666	3, 142
繰延ヘッジ損益	$\triangle 7$	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	△252	△257
退職給付に係る調整累計額	$\triangle 1,756$	$\triangle 1,657$
その他の包括利益累計額合計	650	1, 225
非支配株主持分	41	19
純資産合計	21, 259	22, 258
負債純資産合計	48, 545	46, 013

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	18, 736	21, 207
売上原価	15, 699	17, 543
売上総利益	3, 037	3, 664
販売費及び一般管理費	2, 587	2, 485
営業利益	450	1, 178
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	155	142
その他	27	18
営業外収益合計	183	161
営業外費用		
支払利息	20	19
支払手数料	28	27
為替差損	69	
その他	16	21
営業外費用合計	135	68
経常利益	498	1, 271
税金等調整前四半期純利益	498	1, 271
法人税、住民税及び事業税	83	236
法人税等調整額	48	149
法人税等合計	132	385
四半期純利益	366	885
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失(△)	11	△21
親会社株主に帰属する四半期純利益	354	906

# (四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 2019年4月1日	(自 2020年4月1日
	至 2019年9月30日)	至 2020年9月30日)
四半期純利益	366	885
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△566	475
繰延ヘッジ損益	△17	6
為替換算調整勘定	$\triangle 9$	△5
退職給付に係る調整額	71	98
その他の包括利益合計	△522	575
四半期包括利益	△156	1, 460
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△168	1, 482
非支配株主に係る四半期包括利益	11	△21

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	(単位:百万円) 当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	498	1, 271
減価償却費	271	275
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 22$	$\triangle 7$
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8	△99
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 22$	$\triangle 24$
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△53	17
受注工事損失引当金の増減額 (△は減少)	29	△90
PCB処理引当金の増減額(△は減少)	1	$\triangle 2$
役員報酬BⅠP信託引当金の増減額(△は減少)	3	18
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△89	△35
受取利息及び受取配当金	△156	△143
支払利息	20	19
売上債権の増減額(△は増加)	2, 538	461
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△498	△249
前渡金の増減額(△は増加)	△572	△201
仕入債務の増減額 (△は減少)	$\triangle 1,350$	$\triangle 1,658$
前受金の増減額(△は減少)	2, 020	△191
その他	△74	△639
小計	2, 551	△1, 277
利息及び配当金の受取額	156	143
利息の支払額	△20	△19
法人税等の支払額	$\triangle 490$	△614
営業活動によるキャッシュ・フロー	2, 196	$\triangle 1,768$
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△280	△310
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 4$	$\triangle 4$
投資有価証券の売却による収入	4	_
長期貸付けによる支出	$\triangle 0$	$\triangle 0$
長期貸付金の回収による収入	1	
その他	$\triangle 2$	$\triangle 0$
投資活動によるキャッシュ・フロー	△283	
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△500	_
リース債務の返済による支出	△5	△6
自己株式の売却による収入	1	
自己株式の取得による支出	△86	_
配当金の支払額	△395	△461
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>∠985</u>	△467
現金及び現金同等物に係る換算差額		3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	888	$\triangle 2,546$
現金及び現金同等物の期首残高	4,077	22,340 $9,262$
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,966	6, 716
元亚从05元亚四寸初90四十别不仅同	4, 900	0,710

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (追加情報)

### (会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報) (新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響) に記載した内容について重要な変更はありません。

### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

			(平匹・日刀11)
	報告セグメント		<b>∧</b> ⇒1
	エンジニアリング事業	単体機械事業	合計
売上高			
(1) 外部顧客に対する 売上高	12, 449	6, 287	18, 736
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	_	_	_
計	12, 449	6, 287	18, 736
セグメント利益(△は損失) (営業利益(△は損失))	△28	478	450

Ⅲ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セク	報告セグメント	
	エンジニアリング事業	単体機械事業	合計
売上高			
<ul><li>(1) 外部顧客に対する 売上高</li><li>(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高</li></ul>	15, 361 —	5, 846 —	21, 207
計	15, 361	5, 846	21, 207
セグメント利益 (営業利益)	670	507	1, 178